

# 豊田自動織機 第六次環境取り組みプラン（2016～2020年度）

項目	区分	取り組み方針	実施事項、目標											
低炭素社会の構築	製品	製品技術開発によるCO2排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽エネルギー効率のさらなる向上に寄与する技術開発</li> <li>▽電動化に対応した製品技術開発</li> <li>▽軽量化技術の開発</li> <li>▽エネルギーロスの削減</li> <li>▽水素社会に向けた技術開発</li> </ul>											
	生産	生産活動におけるCO2排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽低CO2生産技術の開発・導入</li> <li>▽日常改善活動やりつきによるCO2削減</li> <li>▽クリーンエネルギーを活用した革新的なCO2削減技術の開発</li> </ul> <p>〔CO2排出量の削減〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>範囲</th> <th>項目</th> <th>2020年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">グローバル</td> <td>排出量原単位※1</td> <td>2005年度比26%減</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">単独</td> <td>排出量原単位</td> <td>2005年度比30%減</td> </tr> <tr> <td>総排出量</td> <td>2005年度比10%減</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>▽CO2以外の温室効果ガスの管理</li> </ul>	範囲	項目	2020年度目標	グローバル	排出量原単位※1	2005年度比26%減	単独	排出量原単位	2005年度比30%減	総排出量	2005年度比10%減
	範囲	項目	2020年度目標											
グローバル	排出量原単位※1	2005年度比26%減												
	単独	排出量原単位	2005年度比30%減											
		総排出量	2005年度比10%減											
物流	生産物流におけるCO2排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽モーダルシフトや積載効率の向上等による輸送効率の改善</li> </ul> <p>〔物流CO2排出量の削減〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>範囲</th> <th>項目</th> <th>2020年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独</td> <td>排出量原単位</td> <td>2006年度比28%減</td> </tr> </tbody> </table>	範囲	項目	2020年度目標	単独	排出量原単位	2006年度比28%減						
範囲	項目	2020年度目標												
単独	排出量原単位	2006年度比28%減												
循環型社会の構築	製品	資源を有効に利用するため、3R設計（リデュース、リユース、リサイクル）への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>▽長寿命化による、資源使用量削減</li> <li>▽標準化、モジュール化、部品点数削減による資源使用量削減</li> <li>▽小型、軽量化による資源使用量削減</li> <li>▽部品、素材のリユース推進</li> </ul>											
	生産	<p>廃棄物の資源化による資源枯渇対応の推進</p> <p>生産活動における資源の有効活用の推進</p>	<p>&lt;廃棄物関連&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▽歩留り向上等の発生源対策</li> <li>▽社内再使用の推進</li> </ul> <p>〔廃棄物排出量の削減〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>範囲</th> <th>項目</th> <th>2020年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">国内連結</td> <td>排出量原単位</td> <td>2005年度比27%減</td> </tr> <tr> <td>単独</td> <td>排出量原単位</td> <td>2005年度比29%減</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;梱包資材関連&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▽梱包用資材の使用量削減</li> </ul> <p>&lt;水関連&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▽各国、各地域の水のイン・アウト情報を把握し、対応方策の立案、推進</li> </ul>	範囲	項目	2020年度目標	国内連結	排出量原単位	2005年度比27%減	単独	排出量原単位	2005年度比29%減		
範囲	項目	2020年度目標												
国内連結	排出量原単位	2005年度比27%減												
	単独	排出量原単位	2005年度比29%減											

項目	区分	取り組み方針	実施事項、目標						
環境リスク低減と自然共生社会の構築	製品	各国・各地域の都市大気環境改善に資する 排出ガス削減  製品含有化学物質の管理	▽規制を先取りしたエンジンの開発  ▽製品含有化学物質の調査、SVHC <sup>※2</sup> 等有害物質の切替管理						
	生産	環境負荷物質排出量の一層の削減	▽効率的な生産活動の推進による環境負荷物質のミニマム化  〔VOC排出量の削減〕 <table border="1"> <thead> <tr> <th>範囲</th> <th>項目</th> <th>2020年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独 (自動車ボデー)</td> <td>排出量原単位 (g/m<sup>2</sup>)</td> <td>2005年度比36%減 (24g/m<sup>2</sup>)</td> </tr> </tbody> </table>	範囲	項目	2020年度目標	単独 (自動車ボデー)	排出量原単位 (g/m <sup>2</sup> )	2005年度比36%減 (24g/m <sup>2</sup> )
	範囲	項目	2020年度目標						
単独 (自動車ボデー)	排出量原単位 (g/m <sup>2</sup> )	2005年度比36%減 (24g/m <sup>2</sup> )							
全般	生物多様性への取り組み強化	▽オールドヨタで生物多様性ガイドラインを共有し、生物の生息域拡大に貢献 ▽国内・海外連結子会社を含めた生物多様性保全活動により、織機グループで「活動をつなぐ」、「緑をつなぐ」の実現に向けた計画の立案、推進							
環境マネジメントの推進	全般	連結環境マネジメントの強化、推進	▽グローバル環境マネジメント体制の構築と活動推進により ・各国、各地域の環境関連法の順守 ・環境リスクの見える化を基本とした中期計画の立案とリスクの未然防止活動 ・関連団体、地域住民とのリスクコミュニケーションの充実 ・各国、各地域でトップレベルのパフォーマンスの達成 ▽環境活動と事業活動を一体化させた、戦略的な環境マネジメントの実現						
		意識啓発活動と教育の充実化	▽単独の意識啓発活動を国内・海外連結子会社に拡大 ▽意識啓発活動の成果を社会へ還元						
		ビジネスパートナーと連携した環境活動の推進	▽グリーン調達ガイドラインに基づく、法順守の徹底、および環境パフォーマンス向上の推進						
		環境ブランドイメージの向上	▽環境活動の積極的な情報開示によるブランドイメージの向上						

※1：事業毎に生産量や売上高あたりの排出量を原単位として管理しており、それらの削減率の加重平均値を指標として管理

※2：Substances of Very High Concern（高懸念物質）の略